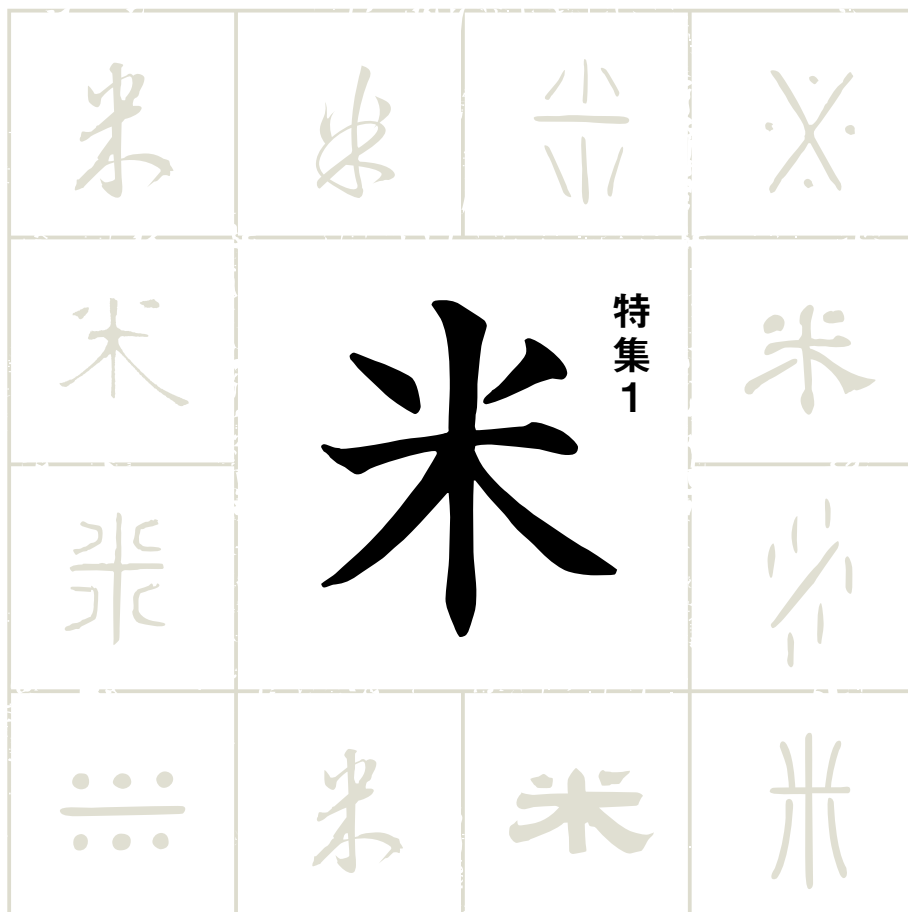




特集1

【米】なりたち象形。𥽿・𥽾・𥽽。もと、きびの穂に小さな実が
 ならんでいるさまにかたどり、きびなどの実、ひいて、脱
 穀した「こめ」の意を表わす。意味①穀物(特に、きび・あわなど)の
 実。また、その脱穀したもの。「六米」②こめ。よね。いねの実。③
 こまかい。④メートル。国アメリカ。亜米利加^{リガ}・米利堅^{ケン}の略。
 「米国」。
 (KADOKAWA『角川新字源』より抜粋)



写真／吉野ヶ里遺跡(佐賀県)

私

たち日本人の食生活に欠
 かすことのできない米。

最新の研究によると、稲作の起源
 は中国の長江流域と考えられてお
 り、長江下流の河姆渡遺跡からは、
 約7000年前の炭化米や、稲作
 に使われたと思われる道具が出土
 しています。稲作はここからイン
 ド、アジア各地へと広がってい
 きました。

日本では、縄文時代後・晩期に
 は中国伝来の水田稲作が行われて
 いた可能性が高いことが、近年の
 研究で分かっています。

弥生時代以降、水田稲作が本格
 的に始まり、日本各地へと急速に
 広がっていきます。田植えの時期
 には雨に恵まれ、稲が生育する夏
 は日射量が多く気温が上がリ、稲
 穂が実る時期の空気は朝夕冷涼で
 やや乾燥している――。日本の気
 候風土が、稲の栽培に適していた
 のです。

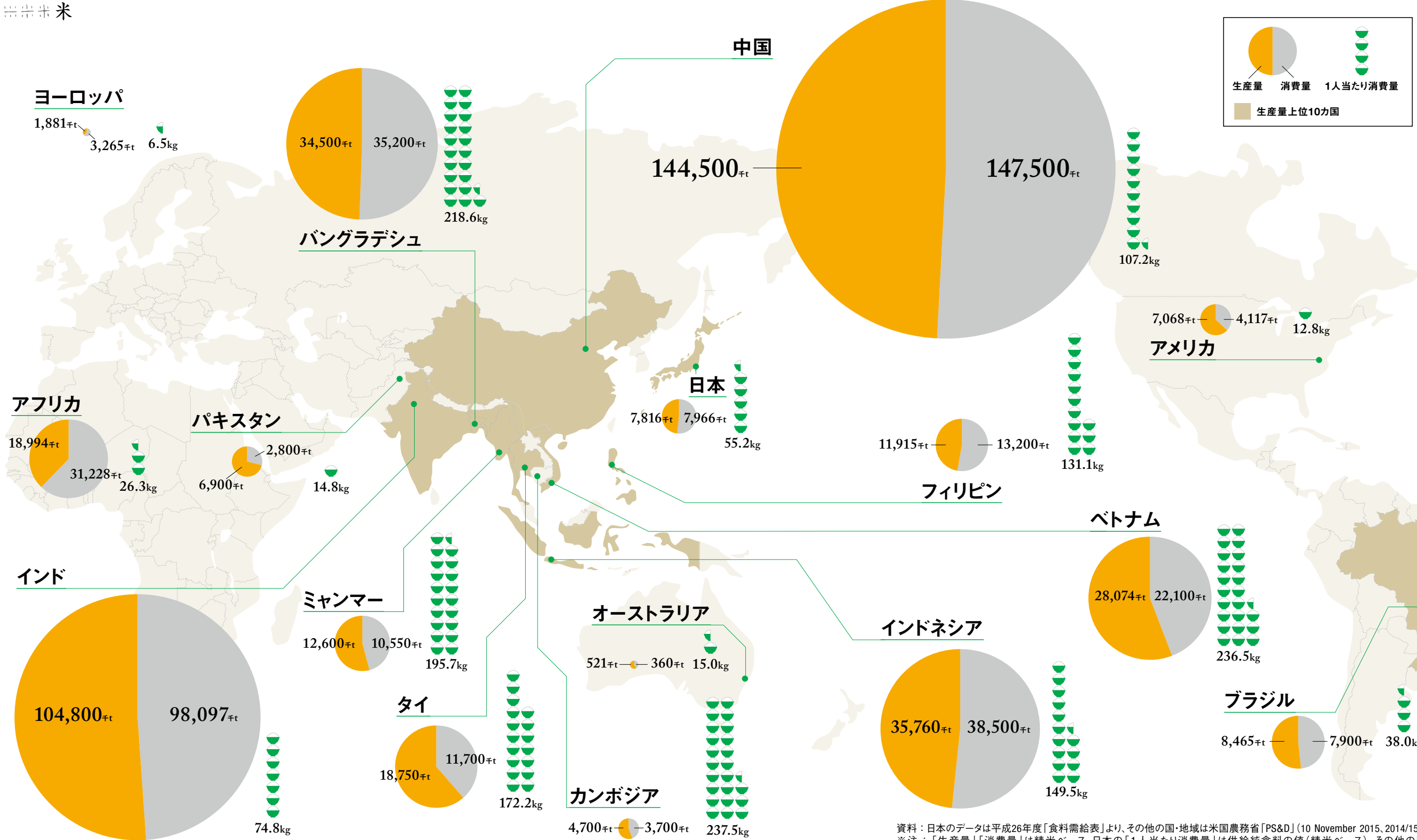
稲

作の普及に伴って、人々
 の生活は狩猟・採集を中
 心としたものから農耕中心のもの
 へと変化。以来、単に主食として
 だけではなく、祭祀や経済活動と
 も深く結びつきながら、米は今日
 まで日本人にとって特別な存在で
 あり続けているのです。

本特集では、世界における生
 産・消費動向、日本における作付
 状況、最新のトピックからおいし
 く食べるコツまで、米に関するさ
 まざまな情報を紹介します。

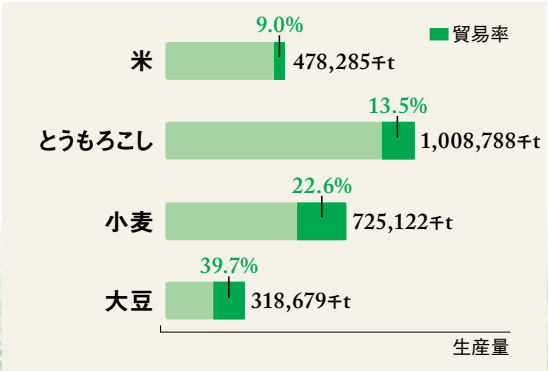
生産量と消費量で見る世界の米事情

世界では年間約4億8000万tもの米が作られています。とうもろこし、小麦に次ぐ生産量がありながら、その割に貿易量が少ない穀物です。



資料：日本のデータは平成26年度「食料需給表」より、その他の国・地域は米国農務省「PS&D」（10 November 2015、2014/15年の数値〈見込値を含む〉）より作成
※注：「生産量」「消費量」は精米ベース、日本の「1人当たり消費量」は供給純食料の値（精米ベース）、その他の国・地域は、「消費量」を国際連合「World Population Prospects: The 2015 Revision」（2015年1月1日推定値）の人口で割って算出、「ヨーロッパ」はEU加盟28カ国の合計

主な農作物の生産量と貿易率



資料：米国農務省「PS&D」（10 November 2015）
※注：2014/15年の数値（見込値を含む）、貿易率（%）＝世界の輸出品÷世界の生産量

世界の米生産量・消費量ランキング

生産量		(千t)
1位	中国	144,500
2位	インド	104,800
3位	インドネシア	35,760
4位	バングラデシュ	34,500
5位	ベトナム	28,074
6位	タイ	18,750
7位	ミャンマー	12,600
8位	フィリピン	11,915
9位	ブラジル	8,465
10位	日本	7,816
11位	アメリカ	7,068
12位	パキスタン	6,900

消費量		(千t)
1位	中国	147,500
2位	インド	98,097
3位	インドネシア	38,500
4位	バングラデシュ	35,200
5位	ベトナム	22,100
6位	フィリピン	13,200
7位	タイ	11,700
8位	ミャンマー	10,550
9位	日本	7,966
10位	ブラジル	7,900
11位	ナイジェリア	6,400
12位	韓国	4,450

資料：日本のデータは平成26年度「食料需給表」より、その他の国・地域は米国農務省「PS&D」（10 November 2015、2014/15年の数値〈見込値を含む〉）より作成
※注：数値は精米ベース

世界で生産されている米は、ジャボニカ米とインディカ米の大きく2つに分けられます。私たち日本人が食べている米はジャボニカ米ですが、世界で多く生産・消費されているのはインディカ米です。米国農務省によると、世界の米の生産量は年間約4億8000万t（精米ベース）。その大半がアジアを中心とした国々で作られています。生産量の第1位は中国の1億4450万tで、全体の30%を占めています。続くインド、インドネシアの上位3カ国だけで、約60%近くにもなります。

日本の生産量は、年間781万6000tで世界第10位。消費量は796万6000tで生産量を上回っていますが、1人当たりの消費量は年間55.2kgと他のアジア諸国に比べて圧倒的に少なく、年々減少傾向にあります。

中国は生産量で第1位でありながら、輸入量も1位となっており、一方の輸出は、インド、タイ、ベトナム、パキスタン、アメリカが上位を占めています。

しかし、米の生産量に占める貿易量の割合（貿易率）は他の農産物に比べて低いのが現状です。

生産量・消費量のトップは中国！